



正副会長の活動状況

— 会務報告 —

日本弁理士会 副会長

渡邊 伸一

平成 29 年 4 月から日本弁理士会の副会長を務めさせていただいております渡邊伸一です。私の担当する会務・委員会は、バイオ・ライフサイエンス委員会、防災会議、役員制度改革委員会、国際活動センター、経営センター、常議員会、会長室、事務局、監事会対応などです。支部は、東北支部を担当させていただいております。どうぞ宜しくお願い致します。

この原稿を書いているのは 5 月の中旬であり、4 月に本年度がスタートしてから 1 ヶ月半が過ぎたところです。4 月は、特許庁その他の関係方面へのご挨拶回りに始まり、AIPLA（米国知的財産権法協会）の訪日対応、5 月の定期総会に向けた常議員会の開催、担当する委員会の立ち上げ等で、瞬く間に過ぎてしまいましたが、まだ 2 ヶ月も経っていない、まだまだこれからという感覚と、もう 2 ヶ月近く経ってしまった、あと 10 ヶ月しか残っていないという思いが複雑に交差した心境であります。

もうじき、5 月末に開催される定期総会の主要議題の一つは、本年度事業計画の承認です。この事業計画は、昨年 11 月から正副会長就任予定者が毎週集まって開催された次年度会務検討委員会で議論して策定したものです。事業としては、従来から例年行われているもの、弁理士育成塾や弁理士知財キャラバンなどのように近年に立ち上げられて継続するもの、今回新たに挑戦するもの等、様々なものが計画されておりますが、本年度、新たに取り組む大きな事業の一つとして、知財広め隊セミナー事業と銘打ったものがあります。これは、主に中小企業の経営者を対象に知財の有用性を認識してもらうことに特化したセミナーを全国網羅

的に実施するというものです（2 年間で全国 100 カ所程度）。これにより、中小企業の知財に関するマインドの改革を広い範囲で効果的に促すことで、弁理士業務の一層の拡充を目指します。また、このセミナーの特徴は、単に一般参加者向けの座学の講義を行うだけでなく、講義後に一般参加者と地元の弁理士とが直に交流し、情報交換、意見交換を行う場を提供する点にあります。この知財広め隊セミナーと、本年度からスタートした知財経営センターで行う弁理士知財キャラバン事業との相乗効果により、企業活動における知財的な観点の重要性が認識され、知財制度の活用がさらに促進されることを期待しています。

知財広め隊セミナーの第 1 回目は、復興支援も目的として 7 月中旬に福島県で開催する予定です。その後も順次、各支部の会員の皆様のご協力を得ながら、各地で開催して参りたいと思いますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただければと存じます。

第 1 回知財広め隊セミナーの開催に先立ち、7 月 3 日に行われる弁理士の日記念祝賀会の中で、知財広め隊の結団式を挙行いたします。この記事が掲載される頃には既に過去形になっていると思いますが、現在、この祝賀会の前の午後の時間に「高輝度・低消費電力白色光源を可能とした高効率青色 LED の発明」でノーベル物理学賞を受賞された名古屋大学教授の天野浩先生をお招きして講演会を開催すべく、準備を進めております。弁理士の日これらのイベントが全て上手く行くことを祈っています。

このほかにも、本年度は、これまでの活動に様々な改善を取り込みつつ、さらに新たなことにもチャレン

ジしていく予定です。ぜひ多くの会員の皆様に、積極的に会務やイベントにご参加いただければと思っています。今年度の委員会人事から、従来の公募と会派推薦に加えて、会長推薦制度というものを試験的に導入いたしました。これは、直近5年間に会務にご参加いただけていない方を対象として、会長からの推薦という形で委員会等の委員に就任して頂くというものです。今年度の試験運用の結果は、これからよく分析する必要がありますが、今のところ特に混乱は見られず、おそらく次年度も引き続き利用される見込みが高いものと思われます。推薦の対象となった旨の通知を受け取られた方には、この機会にぜひ委員会等にご参加いただければと思っています。

最後になりますが、IoT、ビッグデータ、AIといった新たな技術革新を伴った、いわゆる第四次産業革命が進展しつつある今、弁理士には、オープン・クローズ戦略、標準化、営業秘密、データの取り扱いなど、従来の権利化業務に留まらない新たな知財関連領域への積極的な貢献が求められている状況かと思われまます。全国1万1000名を超えた弁理士の知恵を集め、これからの産業の発展に弁理士がどのように寄与するのかを我々自身深く考えると共に、それを世間に広くアピールしていく必要性を感じています。我々弁理士を取り巻く環境のいっそうの改善に向け、会員の皆様方のご理解、ご協力を賜れますよう、お願いいたしまして、結びとさせていただきます。